

宇陀市の人口動向について

1. 社会増減について

●H29 年度における市外からの転入数は、過去最高 H29 : 787 人

- H29 年度の市外からの転入数は、H28 年度と比べて、増加

●榛原地域は他地域と比較して社会減抑制の傾向

- 榛原地域の社会増減

H27 年度▲212、H28 年度▲162、H29 年度▲28

<社会動態の推移>

区分 \ 年度		H25	H26	H27	H28	H29	平均 (H25～H28)
宇陀市全体	社会増減①－②	▲285	▲360	▲384	▲245	▲205	▲319
	市外からの転入数①	727	664	633	686	787	678
	市外への転出数②	1,012	1,024	1,017	931	992	996
大宇陀地域	社会増減①－②	▲75	▲79	▲79	▲71	▲65	▲76
	市外からの転入数①	123	129	122	111	126	121
	市外への転出数②	198	208	201	182	191	197
菟田野地域	社会増減①－②	▲31	▲42	▲61	▲37	▲43	▲43
	市外からの転入数①	87	72	60	73	73	73
	市外への転出数②	118	114	121	110	116	116
榛原地域	社会増減①－②	▲116	▲170	▲212	▲162	▲28	▲165
	市外からの転入数①	425	374	347	323	366	367
	市外への転出数②	541	544	559	485	394	532
室生地域	社会増減①－②	▲63	▲69	▲32	25	▲69	▲35
	市外からの転入数①	92	89	104	179	222	116
	市外への転出数②	155	158	136	154	291	151

2. 平成 29 年度宇陀市の人口動向

(自然増減▲355) + (社会増減▲205) = 560 人の減少

●H25～28 年度の平均と比べると、人口減少は抑制傾向

- H25～28 年度の平均：(自然増減▲330) + (社会増減▲319 人) = 649 人の減少

●榛原地域は他地域と比較して人口減少の抑制傾向が大きい

- H25～28 年度の平均比較した H29 年度の人口減の傾向

(【H29 年度の自然動態+社会動態】÷【H25～28 年度の平均自然動態+社会動態の平均】)

→1.00 超過：平均よりも加速的に人口減少が進行

1.00：平均と同程度の速さで人口減少が進行

1.00 未満：平均よりも人口減少の進行がゆるやか

- 宇陀市全体：560÷649=0.86
- 大宇陀地域：160÷165=0.97
- 菟田野地域：98÷101=0.97
- 榛 原 地 域：167÷271=0.62
- 室 生 地 域：135÷112=1.21

<人口動向の推移>

区分 \ 年度		H25	H26	H27	H28	H29	平均 (H25～H28)
宇陀市全体	自然動態①+社会動態②	▲641	▲690	▲703	▲560	▲560	▲649
	自然動態①	▲356	▲330	▲319	▲315	▲355	▲330
	社会動態②	▲285	▲360	▲384	▲245	▲205	▲319
大宇陀地域	自然動態①+社会動態②	▲158	▲151	▲181	▲170	▲160	▲165
	自然動態①	▲83	▲72	▲102	▲99	▲95	▲89
	社会動態②	▲75	▲79	▲79	▲71	▲65	▲76
菟田野地域	自然動態①+社会動態②	▲97	▲113	▲115	▲77	▲98	▲101
	自然動態①	▲66	▲71	▲54	▲40	▲55	▲58
	社会動態②	▲31	▲42	▲61	▲37	▲43	▲43
榛原地域	自然動態①+社会動態②	▲238	▲276	▲300	▲271	▲167	▲271
	自然動態①	▲122	▲106	▲88	▲109	▲139	▲106
	社会動態②	▲116	▲170	▲212	▲162	▲28	▲165
室生地域	自然動態①+社会動態②	▲148	▲150	▲107	▲42	▲135	▲112
	自然動態①	▲85	▲81	▲75	▲67	▲66	▲77
	社会動態②	▲63	▲69	▲32	25	▲69	▲35

3. 移住の状況について

市内への定住促進奨励金の交付状況に基づき、移住の状況を整理

《参考》 宇陀市定住促進奨励金

- ・ 定住を目的として、住宅取得した交付対象者の方に「宇陀市ウッピー商品券」を交付
- ・ 平成 23 年度から実施、平成 27 年度には子育て支援加算(同居する子どもの人数に応じて、「宇陀市ウッピー商品券」を加算)を追加で実施
- ・ 市外からの転入者の場合は転入日から 1 年以内に住宅を取得した方、市民の場合は住宅を取得した方が交付対象者



宇陀市内で住宅取得（新築・購入）された市民の皆様へ

子育て支援加算あり

宇陀市定住促進奨励金

宇陀市では、定住者の増加と自治会活性化による「活力あるまちづくり」を推進するため、平成 23 年 4 月から「定住促進奨励金」制度を行っています。
なお、平成 27 年 4 月からは、子育て支援加算で子育て世帯を応援しています。

定住促進奨励金とは？
宇陀市内に定住を目的として住宅取得（※1）された交付対象者の方に、市内で買ひができる「宇陀市ウッピー商品券」を交付します。

※1 住宅取得とは、自ら居住するための住宅を「新築」または「購入」することで、住宅の所有権登記を完了したものに限り、なお、相続や贈与による場合は対象外です。

交付対象者 次の①②いずれかに該当し、A～Cの要件に全て該当する方

① 転入者
○住宅取得し、市外から転入した方
・ 転入してから住宅取得する場合は、転入日から 1 年以内に住宅取得すること。
・ 宇陀市への転入日より 1 年間は、宇陀市民でないこと。
※なお、転入日以降 1 年を超えて住宅取得した場合、または、転入日より 1 年間に宇陀市民であった場合は、②の市民の交付対象者となります。

② 市民
○住宅取得した市民の方
・ 住宅の建て替えも対象となります。（平成 24 年 7 月 1 日以降住宅取得分より対象）
※なお、住宅の増築や改築は対象外です。

要 件 ※全て該当すること

A 取得した住宅が、交付対象者の名義であること（共有可）
B 市町村税の滞納がないこと
C 住宅取得した地域の自治会に加入すること



〔裏面へ〕

交 付 額 「宇陀市ウッピー商品券」で交付します。

① 転入者	10 万円分
② 宇陀市民	5 万円分



子育て支援加算 ※平成 27 年 4 月 1 日から実施

平成 27 年 4 月 1 日以降に住宅の所有権登記した申請者を対象に、申請時に 18 歳以下の子どもが同居する申請世帯には、上記の交付額に子育て加算金を加算して、「宇陀市ウッピー商品券」を交付します。

・ 18 歳以下の子ども的人数（※平成 27 年 4 月 1 日以降に住宅の所有権（保存・移転）登記の場合のみ）

① 1 人同居する世帯	5 万円分加算
② 2 人同居する世帯	10 万円分加算（5 万円＋5 万円）
③ 3 人以上同居する世帯	20 万円分加算（5 万円＋5 万円＋10 万円）

●定住促進奨励金の交付件数が増加傾向

- 交付件数：H27 年度 58 件→H29 年度 64 件
- 市外からの転入に対する交付は H27 年度から横ばい、市内での転居に対する交付は H27 年度から増加傾向

< 定住促進奨励金の交付件数 >

単位：件	H27	H28	H29
総数	58	57	64
市外からの転入件数	29	20	28
市内での転居件数	29	37	36

●榛原地域への交付件数が増加傾向

- 榛原地域への交付件数：H27 年度 41 件→H29 年度 55 件
- 大宇陀地域・菟田野地域は横ばい、室生地域は減少傾向
- 榛原地域については、市外からの転入、市内での転居ともに増加傾向

< 定住先別の定住促進奨励金の交付件数 >

単位：件	H27	H28	H29
総数	58	57	64
大宇陀地域	2	4	4
菟田野地域	3	3	2
榛原地域	41	41	55
室生地域	12	9	3

< 定住先別の定住促進奨励金の交付件数(内訳) >

単位：件	H27	H28	H29
総数			
市外からの転入件数	29	20	28
市内での転居件数	29	37	36
大宇陀地域			
市外からの転入件数	0	3	1
市内での転居件数	2	1	3
菟田野地域			
市外からの転入件数	2	0	0
市内での転居件数	1	3	2
榛原地域			
市外からの転入件数	20	13	25
市内での転居件数	21	28	30
室生地域			
市外からの転入件数	7	4	2
市内での転居件数	5	5	1

●子育て世帯への交付が増加傾向

- 同居する子どもがいる世帯(子育て世帯)への交付件数：H27 年度 21 件→H29 年度 44 件

＜同居する子どもの有無別の定住促進奨励金の交付件数＞

単位：件	H27	H28	H29
総数	58	57	64
同居する子どもがいる	21	36	44
同居する子どもがいない	37	21	20

●子育て世帯への交付は榛原地域に集中

- 榛原地域の子育て世帯への交付件数：H27 年度 16 件→H29 年度 36 件
- 榛原地域の子育て世帯への交付件数は市外からの転入者、市内での転居者ともに増加傾向

＜同居する子どもがいる世帯への定住先別の定住促進奨励金の交付件数＞

単位：件	H27	H28	H29
総数	21	36	44
大字陀地域	1	3	4
菟田野地域	2	2	2
榛原地域	16	27	36
室生地域	2	4	2

＜同居する子どもがいる世帯への定住先別の定住促進奨励金の交付件数(内訳)＞

単位：件	H27	H28	H29
総数			
市外からの転入件数	8	11	15
市内での転居件数	13	25	29
大字陀地域			
市外からの転入件数	0	2	1
市内での転居件数	1	1	3
菟田野地域			
市外からの転入件数	1	0	0
市内での転居件数	1	2	2
榛原地域			
市外からの転入件数	7	8	13
市内での転居件数	9	19	23
室生地域			
市外からの転入件数	0	1	1
市内での転居件数	2	3	1

⇒榛原地域への子育て世帯の定住が増加

4. 市内での転居の状況について

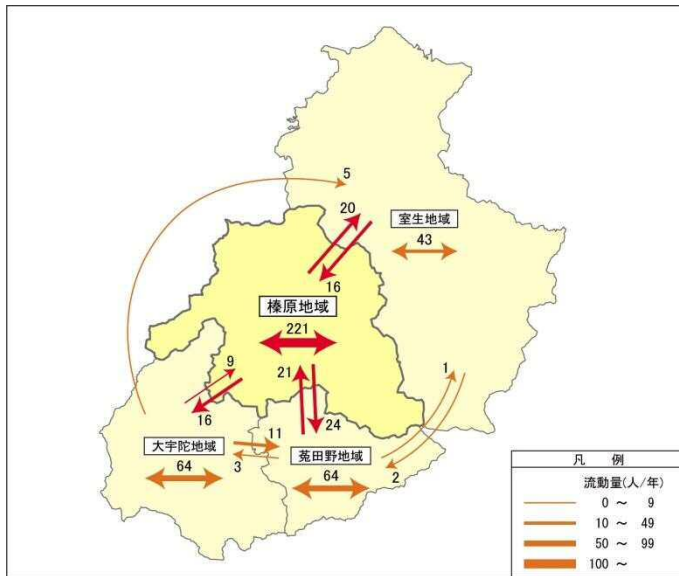
住民基本台帳に基づき、市内での転居の状況を整理

● 榛原地域への転居が増加傾向

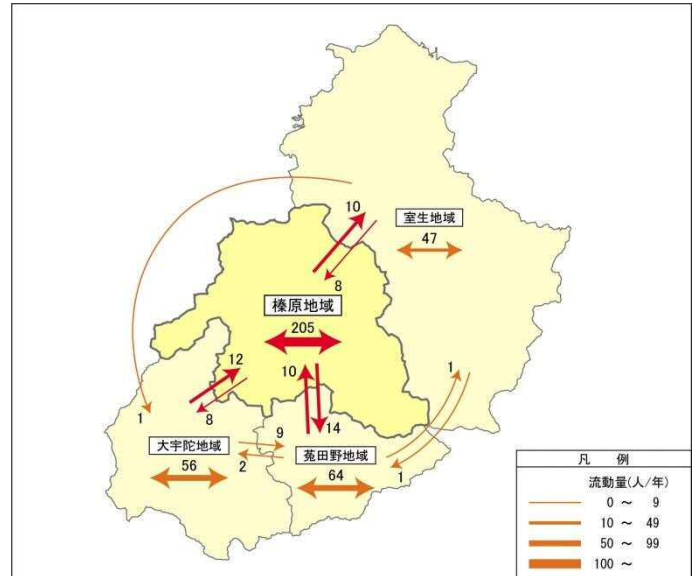
- ・ 市内での転居については、各地域内での転居が中心
- ・ 他地域への転居に着目すると、榛原地域への転居が増加傾向

< 市内での転居の状況 >

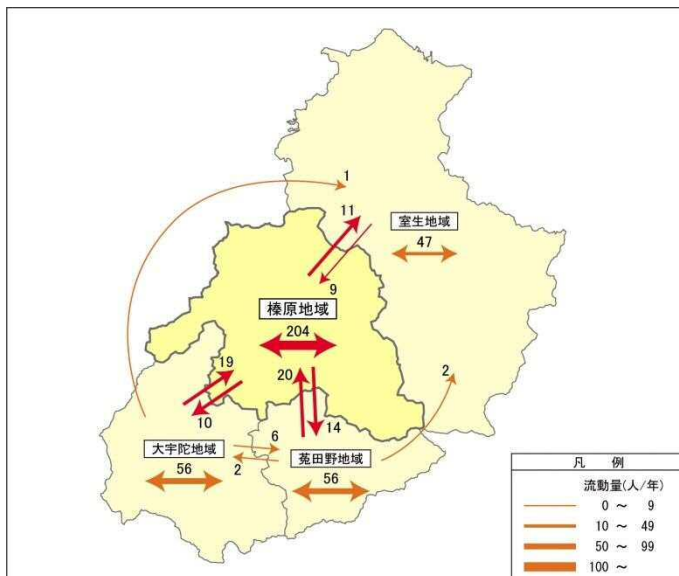
H26 年度



H27 年度



H28 年度



H29 年度

